

日常生活で運動量を増やす方法



全国健康保険協会 愛知支部
協会けんぽ

電話番号／052-856-1490(代表)

受付時間／8:30～17:15まで(土・日・祝日・年末年始を除く)

〒450-6363 名古屋市中村区名駅1-1-1 JPタワー名古屋23階

忙しいあなたもできる！

運動量を 増やすコツ

運動は継続することがもっと大切です。しかし、働きざかりの世代は、公私ともに自分の時間が少ない世代。そこで、日常生活の中で**運動チャンス**を見つけて、こまめに体を動かしましょう。



ポイント “ちょっとキツイ”と感じるくらいが効果的！※無理はしないように

- 歩幅を今までより広くして、速く歩く



- 待ち時間などを利用して、かかとの上げ下げや足踏みをする



- 積極的に階段を使う



- 外出先で、車はなるべく遠くにとめる



- テレビを観ながら・歯みがきをしながらスクワット

- イスに座って足上げ



※安全に配慮し、ご自身のペースで行うようにしてください

※運動制限を受けていたり、治療中や体調のすぐれない場合は、医師に相談してから行ってください



運動できないときほど
食事のカロリーに
注意！

運動できないときは、食事のカロリーに気をつけるようにしましょう。たったひと口分のカロリーでも、**運動で消費するのは大変**です。

お酒やごはんなどの炭水化物、間食などは、忙しいときほど気をつけましょう。



30分のウォーキングで
消費できるカロリー

- ビールなら、中ジョッキ半分
- ごはんなら、茶碗1/3
- クッキーなら、2枚

始めよう！健康づくりのための +10

プラス

日常生活の中で、**今より10分多く(+10)**体を動かすことを習慣にすることで、生活習慣病などの予防に役立ちます。

+10は健康長寿への第一歩

日本人の平均寿命と健康寿命の差が、男性で約9年、女性で約12年もあることがわかりました。健康寿命とは、健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間のこと。つまり、一生のうち「日常生活に制限のある期間」が約10年もあるということです。

人生100年時代。毎日の暮らしを元気に楽しむためにも、ぜひ+10を！

